

スマイルハート

[Smile Heart] No. 48

志を高く 絆を深く
魅力ある『農』と『地域』を
未来につなぎます

March 2018

3

特集

第3回JA紀州営農指導員研究活動発表大会



JA 紀州公式
Facebook

チェック!!

検索

LINE@
さわやか日高



友達登録で
お得情報ゲット!



JA 紀州



栽培管理を徹底！
高品質なスターチス作りを目指す

紀州農語

今回ご紹介の作物
【スターチス】

名田町野島

かりや
仮家

まこと
誠さん(41才)

スターチス 90a を両親とともに
栽培しています。夏には、
小玉スイカ、メロンを
栽培しています。





研修を積んでから就農 両親から受け継ぐ

高校卒業後、三重県で3年間農業の研修を積んでから、21才の時に就農した誠さん。学生の頃から、家の農業を受け継ぐことを決意していました。

両親がスターチスを栽培していたので、受け継いで維持しているそうです。スターチスはムラサキ、ブルー、ピンク、イエローの4種類を栽培しています。

栽培管理を徹底！ 品質向上に努める

心境の変化を振り返り、「就農当時は、スターチスが上手く栽培できるかを考えていましたが、現在は子どもに将来受け継いでもらうために、施設や環境を整えて、仕事をやりやすいようにしてあげたい」と誠さんは話します。

スターチスは9月上旬に定植し、10月中旬頃から5月頃まで栽培します。誠さんは、水管理や防

知名度を上げるために！ 積極的に活動

除するタイミングなどを、生育状況を見極めながら、管理しているそうです。

「今年は、天候が不安定な日が続いたことと低温により、出荷は例年より遅れましたが、高品質なスターチス作りを目指して、栽培管理を徹底することを心掛けています」と誠さんは話します。

昨年9月に誠さんは、J A 紀州・中央花き花木部会長に就任しました。年末や彼岸などの行事に合わせた消費宣伝活動に、積極的に参加しています。「スターチスは、仏花としてのイメージが強く、まだまだ全国的に知名度が高くないので、生活の中でも使えるような花に工夫して、広めていきたい」と誠さんは意気込んでいました。

また、農業に取り組むだけでなく、家族との時間も大事にして過ごしていきたいと笑顔で話してくれました。

スマート Contents 2018. March

紀州農語り.....	2
特集.....	4
第3回J A 紀州営農指導員 研究活動発表大会	
トピックス.....	6
あぐりガイド.....	12
インフォメーション.....	16
紀州の名所・職員紹介.....	17
読者の広場.....	18
表紙紹介.....	19
J A 紀州クッキング.....	20



第3回JA紀州
営農指導員

研究活動発表大会

組合員の所得向上と農業生産の拡大は
組合員と共に私達が実践します



JA紀州営農対策部は2月8日、がいなポータルで営農指導員研究活動発表大会を開催しました。

JA紀州の営農指導員19人が花き花木、果樹、野菜、水稲をテーマに、それぞれの作物の課題や問題点について、研究した活動を発表しました。審査員は、県果樹試験場うめ研究所、県農業試験場暖地園芸センター、日高振興局、県営農対策部、JAグループ和歌山農業振興センターの職員などが「実用性」「着眼点」「データ性」「発表力」の4項目で審査。

審査の結果、最優秀賞に「梅剪定（ズバイ）の安定出荷に向けて」を発表した、みなべ営農販売センターの廣澤健仁指導員が選ばれました。優秀賞に、日高営農販売センターの土井開指導員、特別賞に、いなみ営農販売センターの田中俊史指導員、組合長賞に、日高川営農販売センターの近田勝紀指導員が選ばれました。

3月15日に、白浜町のクアハウスで開かれる和歌山県果樹園芸技術員協議会主催の研究発表会に廣澤健仁指導員が出席。また、2月16日に、和歌山市のJAビルで開催された野菜・花き類の研究発表会に、日高営農販売センターの白井伸和指導員が出席し、発表しました。



▲熱心に発表する廣澤健仁指導員

廣澤健仁指導員は、正月に用いられる松竹梅の飾り付けに使用する「ズバイ」について、梅の剪定時に発生する徒長枝を、処分せずに切り揃えて「ズバイ」として出荷することで、農家の所得向上に繋がると提案。様々な保存方法で調べた結果、11月中旬から出荷までの保存方法等について発表しました。今後、生産者と協力し、労力軽減・作業効率化に取り組み、出荷量2倍を目指すとしています。「今後も研究を続けて、自身のスキルアップと産地を盛り上げるために頑張っていく」と熱意を述べました。

発表テーマ（発表順）

①ハウスウスイにおける基肥一発肥料試験について	みなべ営農販売センター	萩野 翔大
②カスミソウにおける花き産地振興	いなみ営農販売センター	大野 隆之
③業務用レタス販売の取り組みについて	日高川営農販売センター	西平 充幸
④【特別賞】生石灰施用による土壌病害対策試験	いなみ営農販売センター	田中 俊史
⑤土壌改良資材による根張り試験	いなみ営農販売センター	勝本 卓
⑥夏秋なす普及に向けた取り組み	いなみ営農販売センター	湯川 郁子
⑦【優秀賞】ニンニクの施肥省力化に向けた取り組みについて	日高川営農販売センター	土井 開
⑧防蛾灯設置によるアザミウマの効果試験	御坊営農販売センター	阪本 泰久
⑨なばな増収、増反に向けての栽培技術確立を目指す	御坊営農販売センター	油谷 壮太郎
⑩御坊地区におけるヨトウムシ類発生予察と対策	御坊営農販売センター	平野 吉浩
⑪水稻の品質向上への取り組みについて	日高川営農販売センター	白井 伸和
⑫スターチス花落ちの原因究明について	御坊営農販売センター	福居 卓
⑬【組合長賞】YN26の特性と栽培管理について	日高川営農販売センター	近田 勝紀
⑭温州みかん浮き皮果軽減対策試験	日高川営農販売センター	濱田 光弘
⑮完熟梅の収穫省力化試験について	みなべ営農販売センター	山ノ内 利浩
⑯ちどり草における所得向上を目指した施肥試験について	御坊営農販売センター	湯川 美佐
※ミニトマトの難防除病害（コナジラミ）に対する薬剤散布試験（資料のみ）	いなみ営農販売センター	中井 倫世
⑰《特別発表》日高川流域における農業振興について『指導員が脚本家』（平成29年度近畿大会出場時発表テーマ）	日高川営農販売センター	寺口 徹

これらの発表内容については、各部会活動の中で、生産者の皆様にも報告を行う予定です。



記念講演

印南町 森尾正稔氏



発表大会終了後、印南町の森尾正稔氏に「組合員が営農指導員に期待すること」と題しての講演をいただきました。森尾氏は営農指導員のあり方について『広告塔である』『組合員を育てる』『産地を育てる』の3つが重要であると強調しました。

「営農指導員と農家は密接で繋がりが深いからこそ、信頼性が高い。沢山勉強して、『あの指導員さんがいいな』と言ってもらえるような指導員を目指してほしい」と語りました。

印南町内の小中学校に 地元特産品などを提供！

1月下旬、みなべいなみミニトマト部会、みなべいなみ梅部会、みなべいなみ豆部会は、印南町内の8小中学校に、ミニトマト『優糖星』、ウスイエンドウ、キヌサヤ、梅酢を提供しました。地元農産物について知り、親しんでもらうために取り組んでいます。提供した農産物は、各小中学校の給食に使用されました。



▲1月24日に印南小学校の給食に並び、美味しく食べてくれました！



◀【印南小学校の給食】
ごはん・梅酢から揚げ・ミニトマト・キヌサヤのゆかりあえ・甚太郎煮・牛乳

フラワーアレンジメント教室 バレンタインに花を贈ろう！

2月14日、みなべいなみ花き部会は、いなみこども園でフラワーアレンジメント教室を開催しました。海外ではバレンタインに花を贈る風習があり、日本でも普及活動が行われています。同部会員の山下勝也さんが講師を務め、印南町産のスターチス、カスミソウ、カーネーション、スイートピーを使い、年長児52人がアレンジメント作りに挑戦しました。



▲楽しくアレンジメント作りに挑戦！

大阪府堺市3小学校で出前授業 和歌山県の豆・梅を紹介

2月6・7日、大阪府堺市立黒山小学校、安井小学校、深阪小学校で、出前授業を行いました。関西広域連合のエリア内において、和歌山県の特産物を広めるため、栽培方法・歴史・食べ方等の紹介や、農産物を用いた体験を通して、学校の食育推進を図っています。

出前授業ではJA 紀州職員が講師を務め、ウスイエンドウと南高梅について紹介。名前の由来や、生産量などをクイズ形式で出題し、児童たちに楽しく学んでもらいました。また、豆むき大会や梅シロップ作りを体験してもらいました。

深阪小学校▶
4年生 50人

豆と梅について
詳しく説明



◀安井小学校
4年生 38人

冷凍梅と氷砂糖
で梅シロップ作
り♪

黒山小学校▶
3年生 69人

豆むき大会
白熱しました！



小学生が川辺果樹選果場を見学！ 柑橘類について勉強

2月5日、川辺西小学校3年生32人が、社会見学で川辺果樹選果場を訪れました。営農指導員から柑橘類の説明を受けた後、選果場内を見学しました。



▲選果機に興味津津！

✓ 節分豆まきイベント A コープ各店舗にぎわう

2月3日、Aコープかわべ店、ひだか店、ゆら店、みなべ店、いなみ店の5店舗で、毎年恒例の節分豆まきをしました。常勤役員と担当職員が、豆やお菓子、パンなどの中に当日限りのお買物券付きの商品をまき、大勢のお客様で賑わいました。



▲かわべ店



▲ひだか店



▲ゆら店



▲みなべ店



▲いなみ店

✓ JA グループ和歌山は ジュニア駅伝を応援しています！

2月18日、第17回和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会が開催されました。JAグループは大会を支援・協賛しています。管内の7市町の選手達にエールを送り、マフラータオルと、JA 紀州から梅干しを贈呈しました。

成績 (JA 紀州管内)	
5 位	御 坊 市
9 位	印 南 町
11 位	日 高 町
13 位	日 高 川 町
17 位	美 浜 町
18 位	み な べ 町
25 位	由 良 町



▲御坊市



▲日高町



▲日高川町



▲美浜町



▲みなべ町



▲由良町

✓ 第2回花き品評会 日高地方の花き 64 点集まる！

2月9日、日高地方花き連合会は、がいなポートで第2回花き品評会を開催しました。花の一大産地である当地域ですが、品評会等が少なく、生産者の意識向上並びに意見・技術交換の場にする事を目的に開催しました。日高地方の主要品目であるスターチス、カスミソウ等を中心に、御坊市・印南町・由良町・日高川町から12品目64点の出展がありました。同連合会、県農業試験場、暖地園芸センター、日高振興局の役員や職員6人が審査。金賞3点、銀賞5点、銅賞7点の計15点を選出し、生産者を表彰しました。

また、10日にはロマンシティ1階催事場に、出展された花き類を展示した後、訪れたお客様に花束にして無料配布しました。



▲金賞の(左から)前田さん、山本さん、浜田さん

金 賞

氏 名	市 町	品 目	品 種
前田 昌紀さん	御坊市	スターチス	フェアリーピンク
浜田 正さん	御坊市	カスミソウ	ホワイ太白丸
山本 修功さん	御坊市	バラ	アパランチェ

銀 賞

氏 名	市 町	品 目	品 種
山野 茂さん	御坊市	スターチス	エンゼルクリスタ
山下 勝也さん	印南町	スターチス	エターナルピンク
陸又 常由さん	日高川町	カーネーション	ピンクビジョン
芝本 貴史さん	御坊市	ガーベラ	カブ
尾曾 紀文さん	印南町	キンギョソウ	アスリートホワイト

銅 賞

氏 名	市 町	品 目	品 種
山添 弘文さん	御坊市	スターチス	サンダーバイオレット
菊地 勝さん	御坊市	スターチス	ブルーインパルス
笠井 一暁さん	御坊市	スターチス	セイヤルピンク
有地 秀和さん	御坊市	ダリア	ガーネット
笹本 雅也さん	御坊市	カスミソウ	アルタイル
堀 真人さん	印南町	スイートピー	ステラ
堀 秀男さん	御坊市	アネモネ	モナリザ



▲品評会の展示の様子

✓ 青年部 冬の恋が始まる

1月28日、「婚活♡パーティ」をがいなポートで開催しました。いちご狩りや花収穫体験、フラワーアレンジメント、梅シロップ作りなどで親睦を深めて、4組のカップルが成立しました。女性と知り合う機会が少ない部員に、出会いの場を設けようと、同部役員らが中心となって企画。昨年7月以来の3回目です。30代の部員8人と、御坊市、美浜町などから20～30代の女性9人が参加しました。



▲イベントを盛り上げた役員ら

✓ 第12回日高川町農業祭 直産部会・女性会も参加

2月11日、第12回日高川町農業祭「時代の転換ひらめきのとき」が日高川町農村環境改善センターなどで開催されました。農産物品評会、農産物・加工品の販売、展示、体験、お笑いステージなどで賑わい、沢山のお客様が訪れました。



▲産直部会
農産物・加工品販売



◀女性会川辺ブロック
サバの早寿司販売



牡羊座

3/21~
4/19

【全体運】自分に自信が生まれそう。やってみたいことには思い切ってぶつかると、好結果に。遠出のドライブもお勧め
【健康運】適度なストレス発散が体調上昇の鍵に
【幸運を呼ぶ食べ物】ソラマメ

✓ 女性大学ヴィーナス 第6回講座 昔ながらのコンニャク作り

2月16日、和佐加工施設で第6回講座「昔ながらの味『手作りコンニャク』に挑戦！」を開催し、受講生12人が参加しました。産直部会なかよしグループのメンバー3人を講師に招き、芋からコンニャクを作りました。できあがったコンニャクを使って、煮物や白和えを作り、試食しました。



▲手作りコンニャクに挑戦中！

✓ 女性会ニュース いなみブロック ボウリングで交流

1月26日、ロマンシティでボウリング大会を開催し、10チーム40人が参加しました。真剣勝負に汗を流し、会員相互の交流を深めました。

☆優勝
崎山シスターズA
真田 幸子
橘 きよみ
真田 富子



☆準優勝
崎山シスターズB
庄門 栄子
村上 和美
池永 栄子
久堀 ちさと

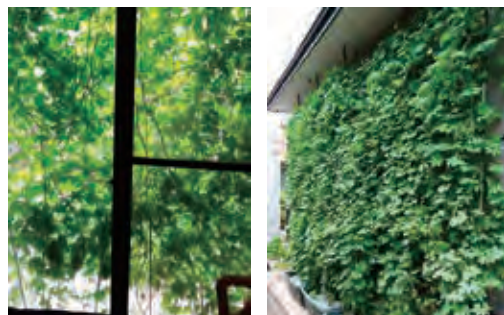


✓ 和歌山県JA女性の集い 家の光大会で表彰を受ける

1月11日、和歌山県JAビルで、和歌山県JA女性の集い・家の光大会が開催されました。女性会員6人と役員が出席。JA紀州は、平成29年度『ちゃぐりん』普及活用優良JAとして表彰されました。また、「和歌山JA女性会 緑のカーテン大作戦」のフォトコンテストでは、【会員家庭部門】最優秀賞に切目支部の作品が選ばれ、表彰されました。



『ちゃぐりん』普及活用優良JA表彰を受ける久保秀夫組合長 ▶



◀ 最優秀賞に選ばれた切目支部の作品

✓ 家の光4月号 「紀州うすい」が掲載されました！

家の光4月号の「大地の恵み」のコーナーでJA紀州特産の紀州うすいが紹介されました。

1月17・18日に、みなべ町の久保直子さん御一家と赤坂幸子さんが取材を受けました。紀州うすいを栽培している様子、紀州うすいを使った地元直伝の調理方法などを紹介しました。また、紀州うすいを生産する思いを熱く語りました。



▲取材の様子(写真左奥が久保さん、右端が赤坂さん)



牡牛座

4/20~5/20

【全体運】 サービス精神を発揮することで人気運が高まる兆し。困っている人には救いの手を差し伸べて。少額募金も◎
【健康運】 スポーツの腕が上達しやすい月。挑戦を 【幸運を呼ぶ食べ物】 キクラゲ

✓ 全国梅サミット 13市町がみなべ町で交流

2月16・17日、第23回全国梅サミットが、みなべ町で開催されました。全国13市町が、共通の地域資源である「梅」を通じて交流を深めました。首長会議では「UME観光と産業振興」をテーマに意見交換し、その他、記念講演や現地視察などが行われました。



✓ 沖縄で梅干し消費宣伝活動 『tomato-ume』好評で大盛況！

1月27・28日、加工直販課は、沖縄県で行われた『おきなわ花と食のフェスティバル2018』に参加し、梅干しを販売しました。参加は今年で8回目となります。商品2,400個が、初日にほぼ完売するほどの盛況ぶりでした。今後も、沖縄地区で『tomato-ume』を主力に、販路拡大に努めます。



✓ 地域貢献活動 日高支店が日高町社協に寄付

2月15日、日高支店は、日高町社会福祉協議会にチャリティーバザー用の品物として、支店職員が持ち寄った日用品など、約50点を寄付しました。地域貢献活動の一環として、初めての取り組みです。品物は2月25日に開催されたチャリティーバザーで販売されました。売上は同町の福祉のほか、防火・防災活動のために活用されます。



✓ UME-1 グルメ甲子園 高校生が梅を使った料理を販売！

2月12日、みなべ町保健福祉センターで「UME-1 グルメ甲子園 in 梅の郷みなべ」が開催されました。JA紀州も協賛。グルメ審査員として、久保秀夫組合長が出席しました。また、みなべいなみ梅部会が、梅ジュース作り体験、みなべいなみ豆部会が、豆むき大会を開催し、多くの来場者で、賑わいました。



◀梅ジュース作り体験



販売の様子▶

✓ 産直部会 東京で消費宣伝活動

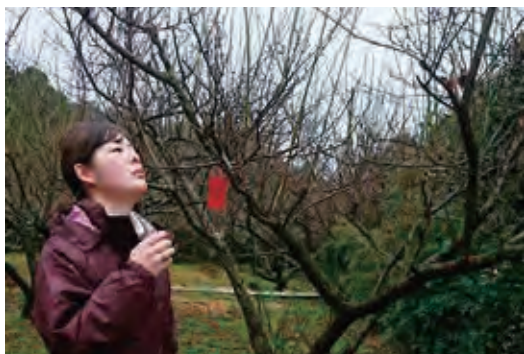
1月12・13日、産直部会は、東京都のわかやま紀州館で、消費宣伝活動を行いました。ミニトマト「アイコ」で作った「アイちゃんソース」と、ミニトマト「アイコ」の試食販売を行い、産地PRに努めました。



営農販売 トピックス

●梅

1月17日、みなべ町管内で日高果樹技術者協議会の関係機関14人が、梅の着蕾調査を行いました。



●柑橘類

1月18日、JA 紀州本店でゆら柑橘撰果場と川辺果樹選果場が合同で、中晩柑類出荷販売会議を開催しました。主要市場7社、部会役員、県農、JA 関係者が出席しました。



●花き類

2月5日、JA ビルで関東花き市場和歌山会女性研修会が開催され、御坊市6人、印南町6人の女性生産者が参加しました。



2月21日、がいなポートでスターチス、カスミソウの目揃え会を開催し、約100人の生産者が参加しました。



●出演

2月9日、JA ビルで青年部が、テレビ和歌山「5チャンネルDO!」に生出演し、スターチスとガーベラをPRしました。



●講習会

2月14日、アグリセンターみなべで、直売所利用会主催の春夏野菜栽培講習会を開催し、出品者30人が参加しました。



2月14日、JA 紀州本店で、営農企画課主催の春夏野菜栽培講習会を開催しました。



●イベント

2月10日、ほんまもんふるさと産地直売所で、直売所利用会軽トラ市を開催しました。



蟹

座

6/22~7/22

【全体運】感情的になりやすい傾向がチャリ。イライラを感じたら、深呼吸を心掛けて。一人の時間を楽しめば、開運に
【健康運】極端なダイエットは×。バランスが大事 【幸運を呼ぶ食べ物】シイタケ



梅園管理について

3月からは防除期です。農薬の使用基準は厳守しましょう。農薬散布後は、すみやかに防除歴の入力をお願いします。

梅の防除について

ミツバチ回収終了後、幼果が見える前まで

・かいよう病

Zボルドー 500倍（葉芽発芽前）

クレフノン 200倍

又は

ICボルドー 66D 50倍

・アブラムシ類

モスピラン顆粒水溶液 4,000倍

（前日／3回）

*銅剤は効果が見えていれば、葉害の可能性があるので使用しないです。

下さい。

*灰色かび病多発園では、ロブラール水和剤 1,500倍（45日前／2回）を散布して下さい。

発芽期

・かいよう病

マイコシールド

（21日前／4回）

・黒星病

デランフロアブル

（45日前／1回）

・黒星病（多発園）

スコア顆粒水和剤

（前日／3回）

幼果期

・かいよう病

マイコシールド

（21日前／4回）

・黒星病

ペンコゼフロアブル

（21日前／3回）

又は

水和硫黄剤

500倍（一／二）

*水和硫黄剤は、4月下旬以降は葉斑が残るので使用しないで下さい。

*多雨が予想される場合は、アピオン

IE 1,000倍を加用して下さい。

※かいよう病について

かいよう病菌は、気温12℃以上で増加し、強風雨があれば特に発生が多くなります。

マイシン剤の効力は7日間程度と短いため、降雨前の散布を心掛けて下さい。

かいよう病の防除で最も効果の高いのは、防風ネットや防風垣の設置です。

カイガラムシの多発園

タマカタカイガラムシの多発園（黒色の粒状の虫が枝裏に付着）やウメシロカイガラムシ多発園は4月中下旬に手散布でアプロードフロアブル 1,000倍・収穫7日前を散布して下さい。

ハダニ多発園（4月上旬）

スプリングラー防除の場合はニッソラン水和剤 3,000倍・収穫7日前を散布して下さい。ハダニは抵抗性がつきやすいため、多発園以外ではできるだけ散布しないで下さい。

ホウ素供給

4月上旬～5月上旬まで、ホウ素供給として葉面散布剤（ヨーヒB5・プラムエース）800倍を数回散布して下さい。

薬害について

梅は単用散布でも品種・散布時の気温・天候・果実の熟度等により薬害が発生する場合があります。

実肥の施用（時期：4月上旬）

施肥名・量については、各営農指導員にお問い合わせ下さい。

スカシバコンシを設置しましょう!!

40本／100本／10a

県うめ研究所・JAでは、平成21年

より試験を実施し、防除効果も確認しています。10aあたり50本を厳守し、地域全体でコスカシバから梅産地を守りましょう。これ以上、被害を拡大させないためには、農家一人一人の設置が重要です。産地全体の設置で効果が高まりますので、ご協力をお願いします。被害が多い園では、フェニックスフロアブル 4,000倍／前日を散布し密度を減らして下さい。

柑橘類



剪定

ここ近年は、同一園地内における樹のばらつきが多くなっていますので、樹が豊作型か不作型かを見極めて、剪定方法を変えなければなりません。

豊作型の樹では、春枝の量を整理調節し、同時に新梢の発生を促進させて下さい。

不作型の樹では、できるだけ昨年発生した春枝を残して、混み合った部分の枝のみ剪定して下さい。無理に剪定をする必要はありません。

基本的には、①樹高を下げる②主枝との競合枝を間引く③内向枝・立ち枝・下垂枝を除く④枯れ枝の除去を行って下さい。

樹全体に光がよく当たり、病害虫防除や摘果、収穫作業のしやすさも考慮しながら樹作りを行って下さい。



獅子座

7/23~8/22

【全体運】 アクティブに動き回る期間。未体験の世界にも果敢に挑んでみて。攻めの姿勢が成功のポイントになります
【健康運】 ゆったり過ごすことで、体調キープ可能 【幸運を呼ぶ食べ物】 数の子

春肥の施用と春草の除去

春肥は、開花結実や新梢伸長などを促進させるのに重要ですので、柑橘類施肥基準を参考に施肥して下さい。また、地温の上昇に伴い、雑草も多くなつてきますので、除去して下さい。

病害虫の防除

12月～1月にマシン油を散布していない園では、3月中下旬に80倍で散布して下さい。この時期の散布は、ミカンハダニやサビダニの密度を下げる効果があります。また、収穫を終えた中晩柑類より、かような病の防除としてICボルドー66Dを50倍で散布して下さい。マシン油との散布間隔は約2週間です。

苗木の植え付け

3月～4月にかけては品種更新の時期です。改植による更新の注意点は次の通りです。

- ① 苗は植え付けまで直射日光を避け、根は絶対に乾かさないうちに管理する。
- ② 苗の鉢は表面の土・根をほぐし、傷んでいる太根はハサミで切り直す。細根は大切に多く残す。
- ③ 植え穴に水をたっぷり浸透させ、根を四方に広げ、土を被せる。
- ④ 深植えせず、接ぎ木部が露出する程度とする。（接木部が土に埋まると雨水等が浸入して枯れこむ場合がある）根と土を密着させ、十分に灌水する。
- ⑤ 地上部は根とのバランスを考え、勢

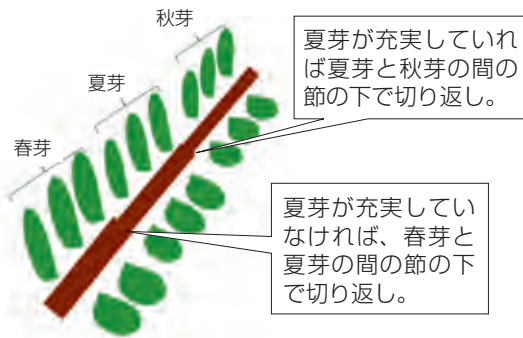


図1 切り返す枝の位置

- よく芽を出させるため、夏芽か秋芽のコブ下の強い外芽で切り返す。1年生苗木は接ぎ木部から30～50cmのところで切る。（図1）
- ⑥ 定植後は敷きワラなどで被覆し、乾燥防止と除草を徹底する。
- ⑦ 風の強い園地などでは、苗木がぐらつかないように、支柱を立てる。
- ⑧ 発芽後はチッソ主体の液肥を葉面散布し、生育を促進させる。
- ⑨ 植え付け後の施肥は、1～2ヵ月ごとに少量ずつ（1株2～3掴み程度）有機質肥料又はロング肥料等を施用する。
- ⑩ 植え付け後の成長は水の影響が大きいのので、10日以上降雨が無ければ十分な灌水を行う。

野菜類



ミニトマト

温度上昇に伴い、着色スピードや側枝の発生や草の伸びが速くなつてきました。

その為この時期は、栽培管理が遅れ気味になりがちです。計画的に作業を進め、高品質果実生産に努めて下さい。

温度管理

日中のハウス内は高温になります。ミニトマトの最適温度は25℃前後と言われており、35℃を超えてくると花粉の発現能力低下や草勢の弱りが心配されます。

日々の天候に合わせ、ハウスの開閉具合を調節して下さい。

アイコ栽培では、日焼け防止の為、3月下旬より遮光（遮熱）ネット被覆を行って下さい。

但し、ネットは日々の天候に合わせて開閉し、ハウス内への光確保に努めて下さい。

灌水管理

温度上昇に伴い、灌水量を増加させます。しかし、一度に多量の灌水を行うと、色ムラ果や軟化玉の発生に繋がります。

先月同様に、少量多回数灌水を心掛けて下さい。

病害虫防除

葉かび病やコナジラミ類の多発時期となりました。

作業遅れないよう定期的に摘葉を行い、被害葉や害虫の卵を圃場外へ持ち出すと共に、予防的薬剤散布を実施して下さい。

小玉スイカ

3月定植栽培では定植時期となり、2月定植ハウス栽培では交配期となります。一斉着果を目指すスイカ栽培において、交配期の温度管理、草勢管理は栽培期間中で最も大切な作業となりますので、再度栽培ポイントを確認し、栽培管理に努めて下さい。

定植準備

耕うんの際は土壌水分状態に注意して下さい。

定植時の水分状態、地温（地下15cmで15℃以上）が重要なポイント（根張りの確保）となりますので、畝芯までの灌水作業や、早めに畝立てマルチングの準備等を行って下さい。

交配期／交配、着果

・交配前のツル引き、整枝

ツル引き時には、各ツルの草勢に勝ち負けができないように、ツル先の位置をできる限り揃え、またツル間を均等にするなど、各ツルに光がよく当たるように行いましょう。

ツル引きのタイミングは草勢により調整します。

・草勢とツル引きのタイミング

草 勢	ツルを引くタイミング
弱 い	交配前 7 日前後
普 通	交配前 5 日前後
強 い	交配前 3 日前後

※草勢が非常に強く、スムーズな交配が難しい場合、草勢調整を行うため、交配前の葉面散布剤使用を検討する必要があります。使用の際は、各営農指導員まで相談して下さい。

交配前の温度管理

交配の3日前頃からは、夜温の確保に努め雄花の充実を促しましょう。温度確保のポイントとは、夕方ハウス（トンネル等）を早めに閉め、閉めた後にハウス（トンネル等）内の温度が少し上昇する程度を目安に管理しましょう。

《交配期目標確保夜温：15℃以上》

交配作業

・整枝本数と交配節位

5 本整枝 4 果着果

↓ 20 節前後の 4 番花を中心に一斉着果を狙いましょう。

4 本整枝 3 果着果

↓ 15 節前後の 3 番花を中心に一斉着果を狙いましょう。

交配が上手くいかず、着果がばらついた時には、再度ツルを引き直し、次の花で再度一斉着果を狙いましょう。

着果がばらつくと変形果や裂果、ツメ入り果の発生原因となります。

《ミツバチ交配の注意点》

毎年、交配用に貸し出しているミツバチの死亡率が高く問題となっています。再度、使用方法や栽培管理等を確認し、適正使用に努めて下さい。

確認事項①

定植時に、植え穴へモスピラン粒剤以外の薬剤を使用している場合は、ミツバチの使用は絶対しないで下さい。

確認事項②

交配用ミツバチは、交配数日前から余裕をもって圃場に設置しましょう。

確認事項③

トンネル栽培では、必ずトンネルの両端に穴をあけ、ミツバチの逃げ穴を作して下さい。

確認事項④

交配期間中は、ハウスやトンネルを閉めきらなくても、ミツバチは逃げずに交配作業を行います。ミツバチを逃がさないようにとハウスやトンネルを閉め切ることにより、ハウス内やトンネル内が過度な高温となり、ミツバチの体力を消耗させ、交配作業を行わなくなりま。

着果～初期肥大期

・着果棒立て

着果棒は決められた日に必ず立て、

作業終了次第、報告して下さい。

初期肥大期の栽培管理

摘果は、果実が鶏卵大の大きさになるまで行い、果実の初期肥大を促しましょう。

着果後2週間は、ハウス内やトンネル内の温度管理は、30℃前後のやや高めを心掛けましょう。但し、極端な高温は、果実や葉、ツルが日焼けする場合がありますので注意して下さい。

灌水は、草勢を確認しながら数回実施し、初期肥大を促しましょう。但し、一度に極端な灌水は、裂果やツメ入り果の発生に繋がりますので注意して下さい。

徐々に灌水を増やしていきましょう。

土ぶせ栽培の圃場準備

長雨や豪雨対策として、排水路を広めにとり、高畝にして、根域を確保して下さい。

●キュウリ

1月からの低温、低地温で根の活性が悪くなっており、草勢低下による吸肥、吸水の低下で病気の発生・拡大が懸念されます。草勢回復を心掛ける管理として、これからの高温・日光・乾燥の条件に注意して下さい。日中は30℃を越えないようにし、通路にも散水して下さい。

また、急な灌水量の増加は根を痛めるため、気温が上昇してきたら間隔日数を縮め、こまめに行って下さい。摘葉は下、中段を中心に行い、採光を確保し、節に適度な光を当てて良質な枝の発生を促しましょう。芯摘みは、節間長く細い枝・開花を伴わない枝・上部の枝を摘み、それ以外は放任あるいは様子を見て下さい。

病害虫は、べと病・うどんこ病・かっぱん病・菌核病・灰色かび病・ミナミキイロアザミウマを中心に防除を行って下さい。

●ピーマン・ナス

灌水・追肥

気温の上昇に伴い、葉からの蒸散が盛んになります。また、着果も多くなるため、灌水の間隔を短くし、液肥の量を増やすことも必要です。

但し、ピーマンの追肥は、液肥を中心に行うと尻腐りの原因となりますので、置き肥を中心に行って下さい。尻腐りの予防にCa液肥を月2回、5ℓ/10aを流して下さい。また、尻腐りが少しでも発生した場合、葉面散布剤のほうが効果が高いので、葉面散布を行って下さい。



天秤座

9/23~10/23

【全体運】

優柔不断になりやすい時期です。迷ったら一人で悩まず、周りを頼りましょう。素直さが運氣好転の秘訣（ひけつ）

【健康運】

栄養に気を配って。元気に過ごせるはず

【幸運を呼ぶ食べ物】

タラの芽

整枝

早めに側枝の摘心や切り返しを行うと共に、内向枝を整理して側枝の吹きと果実の肥大を促進させて下さい。

ナスは、4月下旬からマルハナバチを入れる場合、摘葉し光がよく当たるようにする等、活動を良くするため準備して下さい。農薬はマルハナバチへの影響日数に注意し、散布して下さい。

●豆類

○ハウススイ・キヌサヤ

気温の上昇に伴い、生育が早くなっています。収穫が遅れないように注意し、気温の上昇に伴い、灌水はこまめに実施して下さい。

春取りうすい・整枝作業

降霜の危険性がない場所から整枝を行って下さい。

整枝本数は、圃場条件によって調整して下さい。

●ニンニク



降雨が多く圃場に水が溜まりやすい状態は、春腐病の発生が懸念されますので、防除及び排水対策に努めて下さい。

4月に入ると摘蕾の時期になってきます。とうは伸びきってから少しうつむいたときに摘蕾して下さい。早すぎると分球しやすく、遅いと球肥大が遅くなり、着色の割合が高くなるので注意して下さい。収穫は、摘蕾後10〜14日後を目安に、下葉が1／3程度黄変した頃です。

●春腐病

ICボルドー66D 50倍

花き類



●七・八月咲き小菊

定植苗は白さび病などの病害虫のない健全な苗で、大ききの揃ったものを使用して下さい。定植については、12〜15cm程度の株間で、日照の悪い所は広める等、圃場条件に合わせた植付けを行って下さい。

仕立て本数は基本3〜4本程度で、ピンチは定植後10〜14日位で行い、強い芽は他の芽の生育に影響しますので、できるだけ揃った芽を残すように行って下さい。

●スイートピー

温度、湿度が高くなってきましたので、ムレやシミの発生や草勢の低下に注意して下さい。

また、病害虫も発生しやすくなりますので、特にうどんこ病、アブラムシ類の発生に注意し、初期防除に努めて下さい。

●スターチス

日照量・温度が上昇し、開花ペースが早くなり、ブラシ（ガク）も退色しやすくなりますので、切り遅れのないように、採花して下さい。また、色あせの軽減等、品質を保つため、防風ネットや遮光資材を利用して、ハウス内の温度や日照量を抑えて下さい。

また、採花間隔も短くなり、吸肥、吸水量も多くなりますので、草勢の維持に努めて下さい。

病害虫の発生にも注意し、灰色かび病予防には農薬散布はもちろん、天気の良い日は十分に換気して下さい。

●カスミソウ

蒸し込み（内張り）を外す時は、一気に外さず、徐々に慣らしながら、できるだけ曇天、雨天時に行い、葉焼けに注意して行って下さい。

内張りを外した後、日中は生風に注意して、十分換気を行って下さい。

また、品物にならない下枝（ネットの高さ程度まで）は必ず整理して下さい。病害虫（うどんこ病、スリップス、アブラムシ、ダニ、ハモグリバエ類等）の発生に注意し、初期防除に努めて下さい。

平成29年度

第10回

理事会

○協議事項

- (1) JAローン融資要項の改正について
- (2) 「EriTech企業等との連携及び協働に係る方針」の決定について
- (3) 平成29年度中央会期中監査Ⅰにおける改善指示事項に対する処理状況報告書について

日時…平成30年2月26日
場所…JA本店3階会議室

- (4) 所在不明組合員の資格喪失について
 - (5) 出資の減口について
 - (6) 不祥事再発防止策の策定について
- 協議の結果、すべての事項が承認されました。

書道・交通安全ポスター コンクール作品紹介

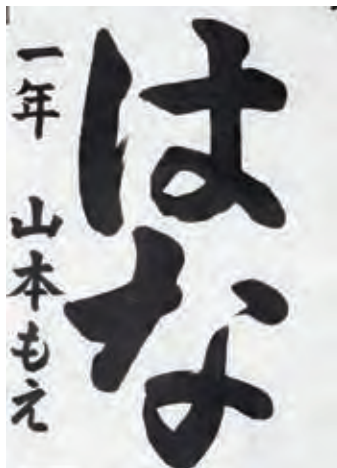


平成29年度コンクールに、管内45小中学校から合計1,651点の作品
(書道1,625点、交通安全ポスター26点)が展覧されました。



●全共連和歌山県本部長 特別賞
山本 萌愛さん(松原小学校1年)

●朝日新聞社賞
山本 萌愛さん(松原小学校1年)



●県警察本部長賞、全国コンクール佳作
中本 翔瑛さん(岩代小学校6年)



●朝日新聞社賞
中本 龍之介さん(岩代小学校4年)

以下、全共連和歌山県本部長賞(金・銀・銅賞)受賞者の皆さん

書道コンクール【半紙】

●金賞

中村 颯佑さん(志賀小学校1年)

●銀賞

寺井 敦基さん(志賀小学校3年)

最明 希香さん(内原小学校6年)

●銅賞

森口 果凜さん(名田小学校2年)

丸山 友菜さん(内原小学校2年)

山本 紗愛さん(松原小学校5年)

書道コンクール【条幅】

●銀賞

的場 浩輝さん(川辺西小学校1年)

木下 日和さん(湯川小学校4年)

●銅賞

岡前 心望さん(山野小学校4年)

交通安全ポスターコンクール

●銅賞

片岡 啓二さん(南部小学校2年)



射手座

11/23~
12/21

【全体運】 レジャー運が活性化。旅行や飲み会の企画を立てれば、役得が期待できそう。観劇も良い刺激を受けられる気配
【健康運】 暴飲暴食に注意。規則正しく食事をして 【幸運を呼ぶ食べ物】 バセリ

紀州のええとこ、こんなとこ

Vol.
24

JA紀州管内の名所・
隠れスポット
を紹介！



【取材】美浜支店 芝田 拓真

みさき 御崎神社

今回ご紹介するのは、美浜町和田にある御崎神社です。御崎神社は風光明媚な煙樹ヶ浜のすぐそばにあります。社伝によると、貞観元年(859年)に、現在の場所に遷座しました。また毎年10月の第4土・日曜日には、五穀豊穡の感謝のため、「和田祭り」が行われます。美浜町へお越しの際は、足を運んでみてはいかがでしょうか？

【住所】美浜町和田 1788-1

職員紹介コーナー

じゅず

紀州数珠つながぎ

JA紀州の輝いている職員を、毎回2人ずつご紹介します！



営農対策部
営農企画課

松田 真幸

まつだ まさゆき

合併以前から補助事業に関する業務を担当しています。現在は、主に果樹に関する補助事業を受け持っています。管内の果樹産地は、龍神村から由良町まで相談対応や現場調査等で各地を回っています。

趣味は色々ありますが、最近は集中力と慎重さを養うために、船の模型を作っています。



総務部
くらしの活動課
堀 実加

ほり みか

今年4月で2年目になります。広報担当で、組合員の皆様へ情報を多く発信していきたいと考えています。積極的に取材することを心掛けて、取り組んでいます。休みの日は、よく大阪へ買い物に行ったり、いとこの所へ遊びに行きます。また、舞台やコンサート鑑賞も好きで、日程が合えば、行くこともあります。



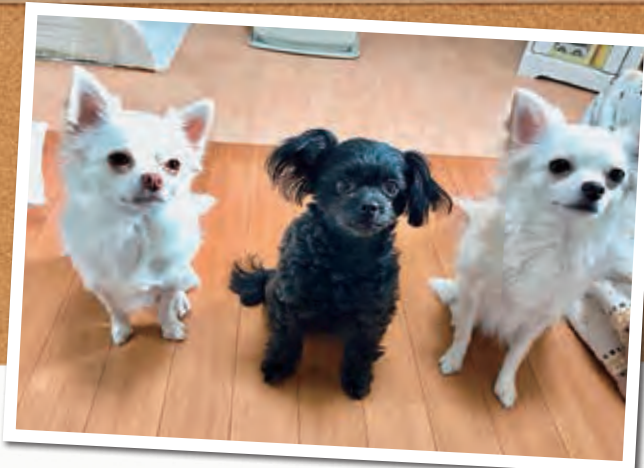
山羊座

12/22~
1/19

【全体運】 やたらとおせっかいを焼いて、トラブルを招いてしまいがち。他人のことより、自分がやるべき作業に集中して
【健康運】 疲れをため込まないよう、休息を大切に
【幸運を呼ぶ食べ物】 フキ

読者の 広場

我が家のペット



龍神村東

まめた (♂・2才) ㊤
りん (♀・4才) ㊤
だいふく (♂・2才) ㊤

飼い主：林 かずあき 和明さん

まめた君、りんちゃん、だいふく君と一緒に暮らしています。3匹は、おばさんとおいっ子の関係です。毎日賑やかに過ごし、可愛さに癒されています。林さんの娘さんたちも、3匹に会いたくて、よく帰省してくるそうです。林さんは「我が家のアイドル達です」と微笑みます。

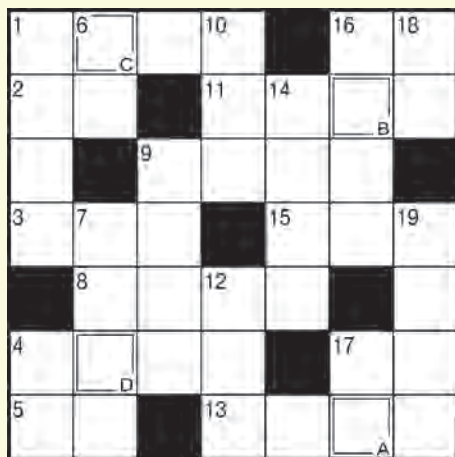
【取材】龍神支店 松本 裕司

頭の体操

クロスワードパズル

二重マスの文字を A～D の順に並べてできる言葉はなあに？

出題●ニコリ



■応募方法

右記の記入例を参考に、はがきまたは FAX (0738-32-7140) にてご応募下さい。

皆様からお寄せいただいたおたより、感想等は広報誌・HP 上に掲載させて頂く場合がございます。その際は市町村・イニシャルを使用させていただきます。ご了承下さい。

切手 644-0011
J A 紀州
くらしの活動課
行
御坊市湯川町財部 668-1

■タテのカギ

- ① 稲の種をまいて育てる場所
- ④ ミツバヤパクチーは——科の植物です
- ⑥ 進物に付けます
- ⑦ 煮ても生でもおろしてもおいしい野菜
- ⑨ 寒冷の反対語
- ⑩ この箱の——は何か当ててみて！
- ⑫ 給与から税金や社会保険料などを引いた残り
- ⑬ 日本で作った物のこと
- ⑬ 床の間に飾る物の一つ
- ⑬ かまぼこの土台になります
- ⑬ ——は身を助ける
- ⑬ 工事が終わって建築物が出来上がること

■ヨコのカギ

- ① 春の野に咲く黄色い花
- ② タカに似た大きな鳥
- ③ 『考える人』を作った彫刻家
- ④ 試合中のボクサーに指示を出したり手当てをしたり
- ⑤ 肥料の三要素は窒素、——酸、カリウムです
- ⑥ 足の速い人のこと。神様の名前です
- ⑥ 神社や寺で引きます
- ⑥ went は go の——です
- ⑬ 映像が——的に見える 3D 映画
- ⑬ 春の山を薄いピンク色に染める花
- ⑬ 光が当たると反対側にできます
- ⑬ 旧国名の一つ。現在の三重県の大部分

正解者の中から抽選で5名の方に、

●先月号の答えは

「ネコヤナギ」でした

ウスイエンドウ
プレゼント！

●締切

3月31日(土)消印有効

当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。



2月号応募数：168 通



水瓶座

1/20~
2/18

【全体運】

人当たりが良くなり、スムーズに人間関係の輪を広げていけます。苦手なタイプとも楽に親しくなれるでしょう

【健康運】

生活リズムを整えれば運氣も上向くはず 【幸運を呼ぶ食べ物】 シラウオ

4月のあなたの運勢★モナ・カサンドラ

読者の広場

18

地域住民のくらしを守る!!

JA紀州湯川支店看板に防犯カメラ設置

JR 御坊駅からの直進道路沿いに、防犯カメラが設置されていないことから、御坊警察が設置。2月19日より稼動しています。

生活の安心・安全・地域の見守り・防犯対策など、重要な役割を果たし、事件を事前に抑止することができます。

何かあったときに状況を保全するのに役立つ防犯カメラが、地域の皆様の生活を守ります。



▲ JA 紀州湯川支店



▲看板に取り付けられた防犯カメラ



▲防犯カメラとほぼ同位置から撮影
(カメラの映像ではありません)

表紙紹介

御坊市湯川町

田中 優羽ちゃん(5才)
悠天くん(1才)

優羽ちゃんは、何をしても一生懸命する頑張り屋さんです。できなかった登り棒も一番上まで登れるようになりました。折り紙で遊ぶことが好きです。手紙を書くことも好きで、感謝の気持ちを書いてくれます。お手伝いや、弟のお世話をしてくれる優しいお姉ちゃんです。悠天くんは、いつもお姉ちゃんのマネをしてくっついていて、「トーマス」と「おさるのジョージ」がとてもお気に入り、テレビで見ると、夢中になって見えています。

ご家族からのメッセージ

2人で仲良く遊んでいる姿を見るだけで毎日幸せです。これからも、甘えん坊の弟のお世話、お姉ちゃんを頼りにしてるよ。



編集後記

☺日曜日に放送している「世界の果てまでイッテQ!」の企画、Qチューブが最近好きで、夢中になって観てしまいます。お笑いコンビのロッチ・中岡さんが体を張って、色々挑戦している姿が面白く、それに元気をもらっている感じがしています(笑)現実的に、危ない企画ですが、何でもチャレンジできる精神が凄く尊敬します。中岡さん、応援しています。(堀)

☺平昌オリンピック、日本選手の活躍に大いに盛り上がりました。そんな中、競技終わりに必ずある選手インタビュー。たまに、記者の質問の仕方が「失礼なのは」と思う事があります。しかし、選手の正直な気持ちを引き出すためには、必要なかもしれません。私も取材では「引き出した回答」があるので、えらそうな事は言えませんが…。取材先には敬意を払い、失礼の無い様にせねばと改めて思いました。(宮脇)



座

2/19~
3/20

【全体運】 頼まれ事や仕事を手早く片付けたら、自分の時間を満喫して。プライベートの充実が運氣アップのきっかけに
【健康運】 マッサージで体を緩めると健康効果大 【幸運を呼ぶ食べ物】 レタス

キャベツの春巻き



JA 紀州
発行：紀州農業協同組合
編集：総務部くらしの活動課

〒644-0011 御坊市湯川町財部 668-1
TEL：0738-22-2480(代表) FAX：0738-23-3223(代表)

メールアドレス：kurashinokatudou@kisyu.jawink.ne.jp
HPアドレス：http://ja-kisyu.or.jp



女性会ひまブロック上田井支部
田端 紀代子さん、松島 恵子さん

春にぴったり♪彩り鮮やかなキャベツの春巻きです。
春巻きは、具を入れすぎないこと、低温でじっくり揚げるのが、失敗しないポイント。
お好みで酢醤油などを付けてお召し上がりください。

JA Kisyu
Cooking
vol.045



* 材料(6本分) *

春巻きの皮.....6枚	とろけるチーズ.....適量
キャベツ.....1/8個	揚げ油.....適量
海老.....5尾	【海老の下茹で用】
コーン缶.....小1缶(約60g)	湯.....適量
(水気を切る)	塩.....少々
サラダ油.....小さじ1	酒.....大さじ1
顆粒コンソメ.....小さじ1	【のり】
塩コショウ.....少々	小麦粉、水.....各小さじ1



* 作り方 *



鍋に湯を沸かし、塩と酒を入れ、殻つきのまま海老を茹でる。茹であがったらザルにあげて、すぐに塩をふる。殻をむいて、細かく刻む。



キャベツを太めの千切りにする。



フライパンにサラダ油を熱し、キャベツをしんなりするまで炒め、顆粒コンソメ、塩コショウを加える。



③に海老、コーンを加えてさっと炒め、バットなどに移して冷ます。



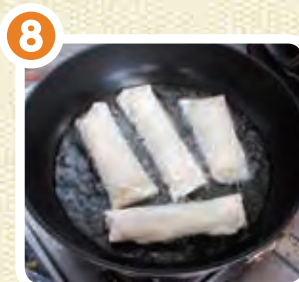
チーズを細かく刻んでおく。



春巻きの皮をひし形に置き、手前に④の具とチーズを適量乗せて、巻いていく。



真ん中あたりで両端を折り入れて、くるくると巻いていき、最後の△の部分に、のりを付けて、はがれないように貼り付ける。



約160℃の油(箸を入れてゆっくり泡がはじけるくらい)に、春巻きの巻き終わりを下にして入れ、両面がきつね色になるまで揚げる。



この広報誌は、環境にやさしい再生紙と一部植物油インクを使用しています。